

取組事例紹介 能登半島地震

「令和5年度
男女共同参画センター等の管理者等との情報交換会」

公益財団法人富山県女性財団

本日の内容

- ◆ 能登半島地震について
- ◆ 富山県民共生センター「サンフォルテ」の地震の影響
- ◆ 災害時に女性が直面する問題
- ◆ サンフォルテの平常時の活動
やってきたこと、足りなかったこと、
できなかったこと、これから

富山県氷見市(3/10)の写真

富山県の被害の状況

3/19日発表資料より

人的被害 重傷3人、軽傷44人
住宅被害 全壊213、半壊650、
一部破損14,031件

農林水産関係の被害額 調査中

宿泊施設のキャンセル等
7割以上の施設で需要を逸失
平年同期と比較し57,064人、
7億4,502万円が減少



石川県の被害の状況

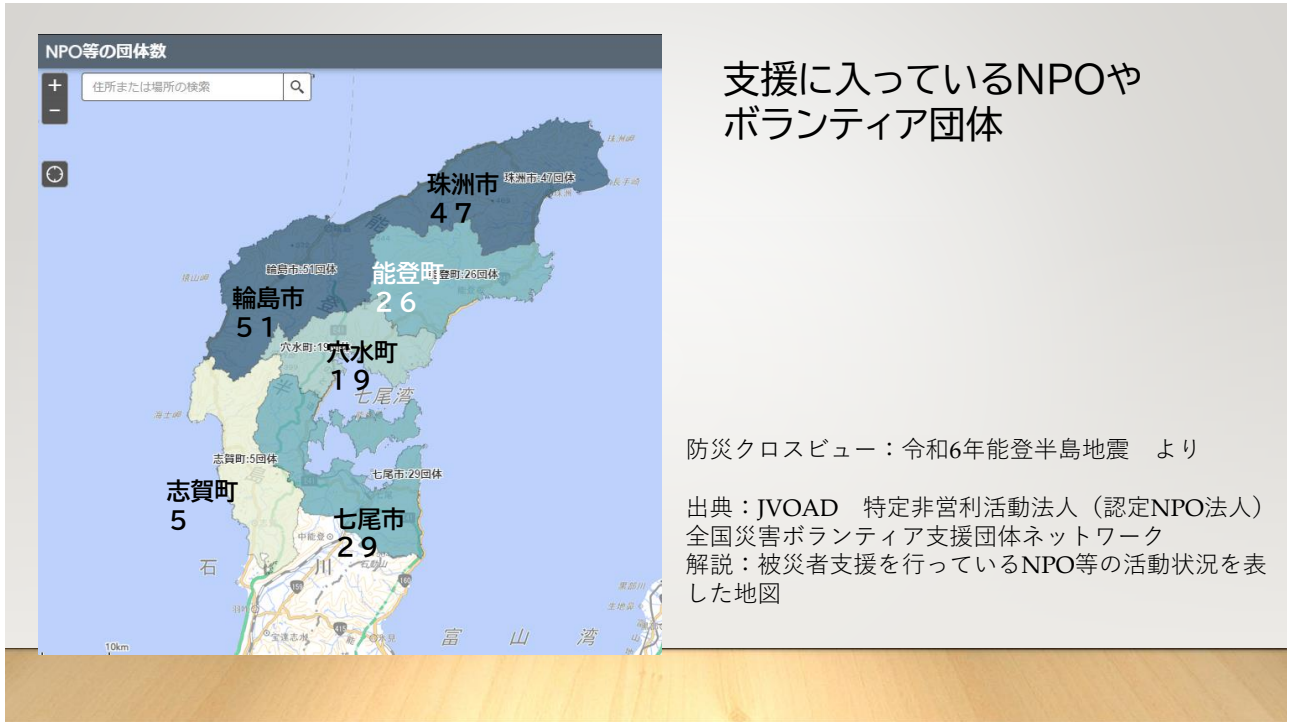
3/19日発表資料より

市町1次避難所 182カ所 4,563人が避難
県1.5次避難所 1カ所 105人
県2次避難所 232カ所 3,800人

避難所以外で避難生活を送る方の情報登録
<実績> 12,930人 ※3/18時点(速報値)
<避難先別内訳> 県内外の親戚宅等: 7,701人、
車中泊: 138人、自宅: 4,872人、避難所: 219人

人的被害 死亡241人 重傷312人 軽傷876人
住宅被害 全壊・半壊・一部破損 74,110件





富山県民共生センター 「サンフォルテ」 の地震の影響

富山県女性財団（サンフォルテ）の動き 1

日 時	動き・対応
1/1 (月)	発災 夜、館長外回り確認
1/2 (火)	<input type="checkbox"/> 職員、被災状況調査 <input type="checkbox"/> 相互支援ネットへ被災状況の書き込み
1/4 (木)	<input type="checkbox"/> 職員、被災状況詳細調査 <input type="checkbox"/> 通常業務を続けることを決定 <input type="checkbox"/> 落下した図書100冊程度の片付け <input type="checkbox"/> 1/7 (日) 実施予定講座の次年度へ延期決定 <input type="checkbox"/> 図書室天井落下のため、一部立入禁止措置 ・相互支援ネットおよび全国女性会館協議会メーリングリスト等で、情報発信多数 <input type="checkbox"/> 高岡市男女平等推進センター・石川県女性センター等へ連絡 <input type="checkbox"/> 相互支援ネットへその後の被災状況書き込み
1/5 (金)	・建物のコンサルによる、施設調査（独自） <input type="checkbox"/> 相互支援ネット・全国女性会館協議会MLで発信された情報を、サンフォルテ職員で共有。高岡市男女平等推進センターおよび県内女性支援団体・NPOへ伝達
1/11 (木)	・県指定業者による、施設調査 <input type="checkbox"/> 1/20 (土) 実施予定講座の延期決定

サンフォルテの地震の影響 施設関係

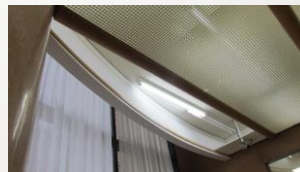
専門家のチェックを受けて
4日より通常開館



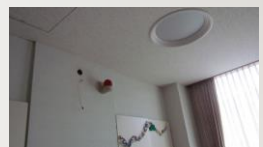
壁のクラック数か所



図書室（1F）の本の落下



天井釣り飾りの落下



時計の落下

富山県女性財団（サンフォルテ）の動き 2

日時	動き・対応
1/16 (火)	<ul style="list-style-type: none"> 「震災で不安を感じている方へ」サンフォルテ相談室情報を別にHP掲載 サンフォルテ受付にて義援金募金箱設置
1/21 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 「女性と震災」展示および図書室震災関連図書展示開始
1/23 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <氷見市避難所解消> 情報収集（石川県女性センター・富山県社協・射水市社協・県内介護業者・県内女性支援団体、NPOへ聞き取り）
1/24 (水)	<ul style="list-style-type: none"> “男女共同参画地域みらいねっと”に石川県穴水の避難所に持って行ってもらうため、「化粧品」募集開始
1/25 (木)	<富山県内すべての公設避難所解消>
2/1 (木)	<ul style="list-style-type: none"> “男女共同参画地域みらいねっと”と情報交換・化粧品のお渡し
2/2 (金)	<ul style="list-style-type: none"> “男女共同参画地域みらいねっと”から避難所女性からの要望追加（下着・スウェット等）募集開始
2/4 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 追加支援物資を館長・職員が穴水の避難所へ持参・お渡し
2/12 (月)	<ul style="list-style-type: none"> 富山県女性支援NPO主催、氷見市の温泉施設（県境近く）で、ハンドマッサージおよび健康相談を実施・サンフォルテ職員もボランティアで同行・聞き取り

サンフォルテの地震の影響 事業

1月7日のセミナーを次年度に延期
1月20日の講座を3月に延期



相談室 地震へのストレスへの対応

◆ お知らせ（サンフォルテ相談室より）

能登半島地震により犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災されたすべての方々にお見舞い申し上げます。

大きな災害の発生により、不安やストレスを感じ、辛い思いをしておられる方もいらっしゃると思います。

一人で抱え込まず、まずは電話で話してみませんか。

サンフォルテ相談室では、皆様に寄り添ってお話をお伺いします。

◆ 義援金の募金箱を設置

図書室展示「女性と震災」



サンフォルテの支援活動

“男女共同参画地域みらいネット”を通じて
避難所にお渡しした化粧品全184点



職員総出で、化粧品を仕分け、ジップ
ロックに小分けしてお渡ししました。

七尾市の避難所統合の際に、ダン
ボールベッドの組立の手伝い
3月16日（日）



・女性支援NPOと共に、氷見市
（県境）温泉施設でアロマ
ハンドマッサージ

2月12日（月）、3月10日
（日）、4月以降も実施



穴水町へ追加支援物資（乳児
用品・女性の下着）搬送

2月4日（日）



青年海外協力隊OB会炊き出し

2月4日（日）12日（月）

輪島市門前町



災害時に女性が 直面する問題

災害時に女性が直面する問題

阪神・淡路大震災、東日本大震災等を経験された方々からのバトン


- ◆ 女性用品・子育て用品や介護用品の不足
- ◆ プライバシー・安全性の問題
- ◆ 衛生面の不安、婦人科系の疾患
- ◆ ケア労働（炊き出しや掃除など）の過度の負担
- ◆ DV、性暴力の増加

平常時にできないことは、災害時にはもっとできない

意思決定の場面に、女性をはじめとした多様な視点があるか？

サンフォルテの 平常時の活動

サンフォルテ平常時の活動（啓発）



メンズプラスセミナー
H/V1と一緒
「ぼうき」チャレンジに参ろう

2022年 開催日 8月20日(日)
10:00~12:00

あなたのまちへ出前講座！ 男女共同参画推進員の研修会や、自治会・婦人会・PTA等で地域の皆さんと一緒に学ぶ場としてご利用ください！

サンフォルテカレッジ<基礎・入門編>

選べる4つのメニュー！
どのメニューもデータから富山県の男女共同参画の現状について考えます。

MENU 1

男女共同参画について、基礎的知識を学び、共に考えます

MENU 2


アンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）について考えます

MENU 3

DVIについての基礎的な知識を学び、DV防止への理解を深めます

MENU 4

災害・防災について男女共同参画の視点から考えます



男女共同参画・多様な視点の視点で学ぶ
防災ワークブック

地域・実生活で使える！ 基本知識の解説とワークショップ教材

サンフォルテ平常時の活動（啓発）

展示「女性と震災」



サンフォルテ職員
3名の女性防災士が誕生

サンフォルテだより
Vol.131（4月号）P6

能登半島地震から3ヵ月… 防災に男女共同参画の視点を

令和6年元日に発生した能登半島地震では、県内で最大震度5強を観測し、全市町村で家屋の倒壊や液状化、土砂崩れなどの被害が確認されました。そうした中で、災害現場でのジェンダー問題も浮き彫りとなりました。地震発生から3ヵ月経とうとしている今、男女共同参画の視点から、防災・減災対策に取り組むことが大切です。警察や消防などの行政の支援（出前）も受けながら、まずは自分自身から「自助」、さらに地域の安全は地域を守る（共助）ために、住民が適切な行動をとれるよう働きかけなければなりません。米原市では、いち早く地区住民の手で、防災計画がなされました。

氷見市では、8地区で地区防災計画がまとまる

2月26日、氷見市地区の住民が作成した地区防災計画が公表されました。各地区の実情に応じて、災害発生時の役割分担や行動計画、避難時の持ち物、平時時の訓練計画などを定めており、このたびの能登半島地震を受けて、避難対策に女性や高齢者の視点を加える動きが出ています。余田地区の住民で、計画作成に携わった防災士の堂敷いづみさんは「女性や子育て世代が自分たちも当事者であるという意識をもって、地域の防災活動に関わることが必要だと感じています。性別や年齢ごとに異なるニーズを反映させながら働きかけていくことが、災害時に必要な支援に繋がるとは思っています」と、話されました。

県内に2,365ある自主防災組織のうち「地区防災計画」を策定しているのは、わずか1.7%にとどまっています。県防災・危機管理課では、「ホームページで紹介している計画の事例集などを参考にして、計画の策定を進めてもらうよう、呼びかけたい」としています。

※富山県地区防災計画作成の手引き-事例集
<https://www.pref.toyama.jp/documents/32224/guide.pdf>

防災に関する場における女性の参画促進を

地域防災に男女共同参画の視点を入れるには、「防災に関する女性の参画の場を促すこと」と「防災の担い手を増やすこと」が求められます。防災に関連する女性比率は、右表のとおり少なく、防災に関する意思決定の場にも、女性が多く参画できる場をみながらつくっていく必要があります。

右のグラフを見ると、富山県における男女防災士数は男性2,134人、女性529人です（2024年2月末）。女性の防災士数は男性の約4分の1です。女性の割合は少しずつ増えています。男性に比べてまだまだ少ないのが現状です。

防災士は、避難所の運営や管理も関わります。避難所では特に女性に配慮した専用の物干し場や更衣室、授乳室などの設置や女性トイレの必要数の確保などが求められるので、避難所を運営する側に女性がいることが不可欠です。また、地区防災計画、これまで拾われてこなかった女性の視点を取り入れるため、いられることもあります。女性防災士を期することは、防災の阻みとなります。

※女性視点-男女共同参画の視点からの防災-復興ガイドライン-
gender.go.jp/policy/saigai/fukkou/pdf/guidelene_01.pdf

避難所HUGを体験してみよう！

避難所運営ゲーム「HUG（ハグ）」をご存じでしょうか？ 避難所に見立てた平面図に避難者カードを適切に配置しながら、避難所で起こるさまざまな出来事に対応していく疑問体験ゲームです。

参加者がチームになり、避難者のさまざまな事情（家族構成、年齢、性別、国籍、持物の有無など）に配慮しながら避難者の考えたり、置き出し場や仮設トイレの配置を考えたりします。避難者の要望や取材といった急な出来事に対しても、意見を出し合っして対応を検討します。それらを通して避難所の運営を学ぶことができるというものです。

HUGは、避難所（Housing）運営（Use）ゲーム（Game）の頭文字で、英語で「抱きしめる」という意味です。サンフォルテでは出前講座等でHUGを取り入れています。

サンフォルテの平常時（NPO等との連携）

女性支援
NPO

サンフォルテ

県内男女共同
参画センター

母子支援
NPO

災害支援
NPO

防災士会

富山県・
市町村

社会福祉
協議会

自治体だけでは、まわらない

- ◆ 女性支援NPO、災害支援NPO、防災士会、社福・・・
- ・・・いろいろな機関の支援が必要
- ・それぞれ通常仕事（ミッション）がある。
- ・現地に何日もいることは厳しい。交代で支援
- ・県を超えて支援に入れる関係か

平常時にできないことは、
災害時には
もっとできない

日ごろからのネットワークが必要
（地元のリソースを把握していますか？）

男女共同参画センターとして、これから

◆自館の防災対策(現在は、第3次避難所)

タイムライン作成・個別避難計画→地区防災計画での位置づけ確認、避難所想定シュミレーション

◆職員の研修 防災士研修だけでなく、その他の防災関連研修も積極的に受講

◆事業の中で

R6年度の事業の中で、様々な機関と連携しながら男女共同参画の視点の防災 啓発

6月のフェスティバル:防災関係展示(4/24)、ワークショップ(4/15)

能登半島地震復興応援ショップ(女性オーナー)

◆連携強化 災害・危機管理関係の部署、NPO、社会福祉協議会、防災士会

先人の知恵を継承できるか

1995(平成7)年 阪神・淡路大震災

2004(平成16)年 中越地震

2011(平成23)年 東日本大震災

2016(平成28)年 熊本地震

2018(平成30)年 西日本豪雨

2024(令和6)年 能登半島地震

男女共同参画の視点

バトンをつなぐ

1日も早い復興を願って

ありがとうございました

公益財団法人富山県女性財団